

住宅建設資金などの融資

【個人住宅】

▼受付期間

来年三月三十日までの常時受付

▼受付場所

建設予定場所と同一県内で「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関（四銀、高銀、信連、農協など）

▼融資を受けられる人

- 1、自分で住むための住宅を必要とし土地の準備のできる人。
 - 2、収入月額（年収の十二分の二）が、当初の返済額の五倍以上ある人。
 - 3、保証人（申込人の収入基準と同額以上の月収のある者）が一人以上ある人。
- ▼老人同居割増しの融資を希望する人

前記の1、2、3の資格のほか、住宅部分の床面積が九〇平方メートル以上の住宅を建設するもので、次の(1)または(2)のいずれかに該当することが必要です。

(1)同居する六十五才以上の老人（明治四十二年四月一日以前出生）が、次のいずれかに該当し、他に老人および老人の配偶者を除く同居

居予定者がある人

イ、申込人またはその配偶者の直系尊属

ロ、申込人またはその配偶者の直系尊属の兄弟姉妹

ハ、申込人またはその配偶者の兄弟姉妹

(2)申込人またはその配偶者が老人で、他に同居予定者として直系

卑属およびその配偶者またはその

いずれかとその子供の

ある人。

▼融資を受けることができる住宅

住宅部分の床面積は

三〇平方メートル（約九坪）

以上二二〇平方メートル（約

三六坪）以下であること

と、ただし店舗などつ

きの併用住宅の場合には、住宅部分の床面積

が建物全体の床面積の

二分の一以上であること

と。

▼融資額

下表のとおり。

▼利率

年五・二割

▼返済期間

耐火構造

耐火構造

耐火構造

耐火構造

耐火構造

耐火構造

耐火構造

面積	構造	耐火 耐簡	火 耐	不燃組立	組立木造	木火 造構 （防 火含 む）
90㎡以上 （老人同居割増しの場合のみ）		280万円		270万円	240万円	200万円
80㎡以上		260		250	220	180
70㎡以上～80㎡未満		220		210	190	160
60㎡以上～70㎡未満		190		180	160	140
50㎡以上～60㎡未満		160		150	130	110
40㎡以上～50㎡未満		130		120	110	90

▼返済の方法

元金均等で毎月払い

【土地購入資金付き融資】

公営住宅退居者、公共事業などの

移転者などは、二十万円から五

十万円の間で、住宅建設資金と

土地購入資金の融資が受けられま

す。土地の購入時期は、四十六年

四月一日以降に限られます。

【産業労働者住宅】

三十五年以内

簡易耐火構造

二十五年以上

その他の構造

十八年以内

【中高層耐火建築物】

店舗・事務所など付き住宅（一

般中高層耐火建築物）は、地上三

階以上、延べ面積が原則として千

平方メートル（約三〇二坪）などの条件

つきで、基準建設費の七割五分以

内で融資されます。

鉄筋アパート（土地担保中高層

耐火建築物）は、地上三階以上、延

べ面積が原則として千平方メートル（約

三〇二坪）以上、全部が住宅であ

ることなどの条件で、基準建設費

の九九・四五割を融資、いずれも

九月二十九日（土）までに、県庁

の土木部建築課まで。

【住宅改良】

自分で住むための持家を改良

（増改築など）する人が対象。工事

費の七割以内の額で十万円から八

十万円まで、年利六割、十年以内の

返済、受付は来年三月三十日まで

に、もよりの「住宅金融公庫業務

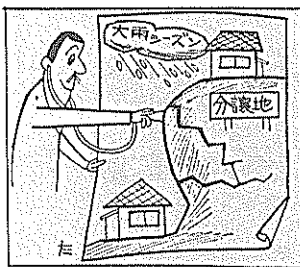
取扱店」と表示した金融機関まで

※くわしいことは、住宅金融公

庫高松支所・住宅金融公庫業務取

扱店・県土木部建築課・市建設課

建築係にお問い合わせください。



大雨のシーズン……………

危険なところを点検し
対策をたてておきましょう